

2026年3月10日

報道関係者各位

株式会社オプティム
(東証プライム市場、コード:3694)

連結子会社オプティム・ファームを通じて、 株式会社アドバンスの株式を取得し事業を承継 ～熟練した栽培技術とスマート農業技術の融合で、 新しいスマート農業サービスの開発と持続的な地域農業の発展を目指す～

AI・IoT・ビッグデータプラットフォームのマーケットリーダーである株式会社オプティム(以下 オプティム)は、オプティムの連結子会社である株式会社オプティム・ファーム(以下 オプティム・ファーム)が、栃木県の農業法人である株式会社アドバンス(以下 アドバンス社)の株式を取得することをお知らせいたします。2026年4月1日付で同社の事業を承継予定です。

本承継により、オプティム・ファームが推進する最新のスマート農業技術と、アドバンス社が長年培ってきた高度な栽培技術・地域基盤を統合します。担い手不足という社会課題に対し、テクノロジーによる生産性向上と事業拡大で応えてまいります。

■事業承継の背景と目的

日本の農業現場では、労働人口減少や高齢化に伴う「後継者不足」が深刻な課題となっており、これまで地域農業を支えてきた担い手農家や熟練の栽培技術が失われる危機にあります。栃木県においてスマート農業を実践するオプティム・ファームと、長年地域密着でコントラクター事業を支えてきたアドバンス社は、この課題を解決し地域の持続可能な農業を実現するためには、「地域に根ざした熟練の営農技術」と「最先端のデジタル技術」の融合が不可欠であるとの考えで一致し、このたびの事業承継に至りました。

■本承継によるシナジーと今後の展望

オプティムグループの農業DX知見とアドバンス社の実績を掛け合わせ、以下の取り組みを強化します。

◆「熟練の営農技術とスマート農業技術の融合」による生産性の向上

アドバンス社の熟練した栽培知見と、オプティムのスマート農業技術を融合。栽培知見データの可視化と解析により、高品質な農作物の安定生産と効率的な経営を実現します。

◆コントラクター(農作業受託)事業の高度化と拡大

アドバンス社が強みを持つ、無人ヘリコプターによる防除や、水稻生産者向けの畔塗り、耕起、代かきといった多岐にわたる受託作業にオプティムのコントラクターDX サービスを導入。DX化により作業効率を飛躍的に高め、地域の生産者を支える「農業インフラ」としての機能を強化します。

◆地域農業の持続可能なモデル構築

後継者不在という課題をDXによる事業承継で解決する成功事例となり、栃木県から全国へ向けて「楽しく、かっこよく、稼げる農業」のモデルを発信してまいります。

オプティムグループがこれまで培ってきた農業 DX の知見を活用するオプティム・ファームと、アドバンス社の持つ熟練した栽培技術を融合させて、地域農業の発展を目指してまいります。また、アドバンス社は農作業のコントラクター事業にも長年力を入れてきた会社であり、無人ヘリコプターを活用した水稲・麦の防除事業に加え、ハウス向けの遮光剤散布事業や畔塗り、耕起、代かきといった水稲生産者向けのコントラクター事業も行っております。オプティムグループが目指す農業の実現に向けてシナジー効果も高く、更なる事業拡大を実現いたします。

■オプティム・ファームおよびアドバンス社について

オプティムグループでは、「楽しく、かっこよく、稼げる農業」を掲げ、ドローン農薬散布サービス（ピンポイントタイム散布サービス）をはじめとしたドローン事業など農業 DX サービスを全国展開しております。また、子会社であるオプティム・ファームでは、2023 年から農業法人として栃木県、茨城県でスマート農業技術を活用した水稲生産販売事業、ドローンによる防除などの農作業コントラクター事業を展開しております。

アドバンス社は、栃木市都賀町において水稲・WCS・ネギなどの農作物の生産販売事業や無人ヘリコプターによる防除を中心に、農作業のコントラクター事業を展開しております。



事業内容

- 甘ゆき物語/つが物語生産販売
- 飼料用稲生産販売（WCS）
- 農薬散布
- 農作業請負
- 農地維持管理
- ドローン空撮



【オプティムの目指す、オプティマル事業とは】

～Optimal【形】最適な、最善の、最も有利な～

急速なインターネット普及に伴い、これまでネットを利用したことのないユーザーがネットを利用する機会が増えており、このユーザー層にとって現状のネットは必ずしも使いやすいものではありません。このような状況にあって、ネットを空気のように快適で、息をするように無意識に使えるサービス・インフラに変えていく。オプティマル事業とは、そのためのオプティム独自の最適化技術によるサービス事業の総称です。

製品情報: <https://www.optim.co.jp/services>

Facebook ページ: <https://www.facebook.com/optimjpn>

X ページ: https://x.com/optim_jpn

【株式会社オプティムについて】

商号: 株式会社オプティム

上場市場: 東京証券取引所プライム市場

証券コード: 3694

URL: <https://www.optim.co.jp/>

OPTiM TOKYO: 東京都港区海岸 1 丁目 2 番 20 号 汐留ビルディング 18 階
(東京本社)

OPTiM SAGA: 佐賀県佐賀市本庄町 1 オプティム・ヘッドクォータービル
(佐賀本店)

OPTiM KOBE: 兵庫県神戸市中央区小野柄通 7 丁目 1 番 1 号 日本生命三宮駅前ビル 11 階

代表者: 菅谷 俊二

菅谷 俊二

主要株主: NTT 東日本株式会社

富士フイルムホールディングス株式会社

設立: 2000 年 6 月

資本金: 445 百万円

主要取引先: 株式会社 NTTドコモ、NTTドコモビジネス株式会社、NTT 西日本株式会社、NTT 東日本株式会社、株式会社大塚商会、キヤノンマーケティングジャパン株式会社、KDDI 株式会社、株式会社小松製作所、ソフトバンク株式会社、パナソニックソリューションテクノロジー株式会社、富士フイルムビジネスイノベーション株式会社、リコージャパン株式会社など(五十音順)

ライセンス販売・保守サポートサービス(オプティマル)事業

事業内容: (IoT プラットフォームサービス、リモートマネジメントサービス、サポートサービス、その他サービス)

【Copyright・商標】

※ 記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。

※ 本プレスリリースに記載された情報は、発表日現在のものです。商品・サービスの料金、サービス内容・仕様、お問い合わせ先などの情報は予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】

株式会社オプティム 広報担当

TEL: 050-1746-3938 FAX: 03-6435-8560

E-Mail : press@optim.co.jp

オプティム 農業 DX 事業ページ : <https://www.optim.co.jp/business/agriculture/>